

本人・家族の安心と笑顔を
地域でサポートする

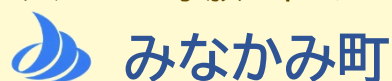
みなかみ町

認知症ケアパス

認知症ケアパスとは...

認知症の進行に応じて、「いつ」「どこで」
「どのような医療や介護サービスが受け
られるのか」といった、認知症ケアの流れ
を説明したものです。

認知症の人やその家族が住みやすい町へ



認知症とは？

脳は、私達のあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。認知症は、様々な原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなってしまったことで、障害が起こる病気です。認知症が進むと理解する力や判断する力がなくなって、社会生活や日常生活に支障がでてくるようになります。

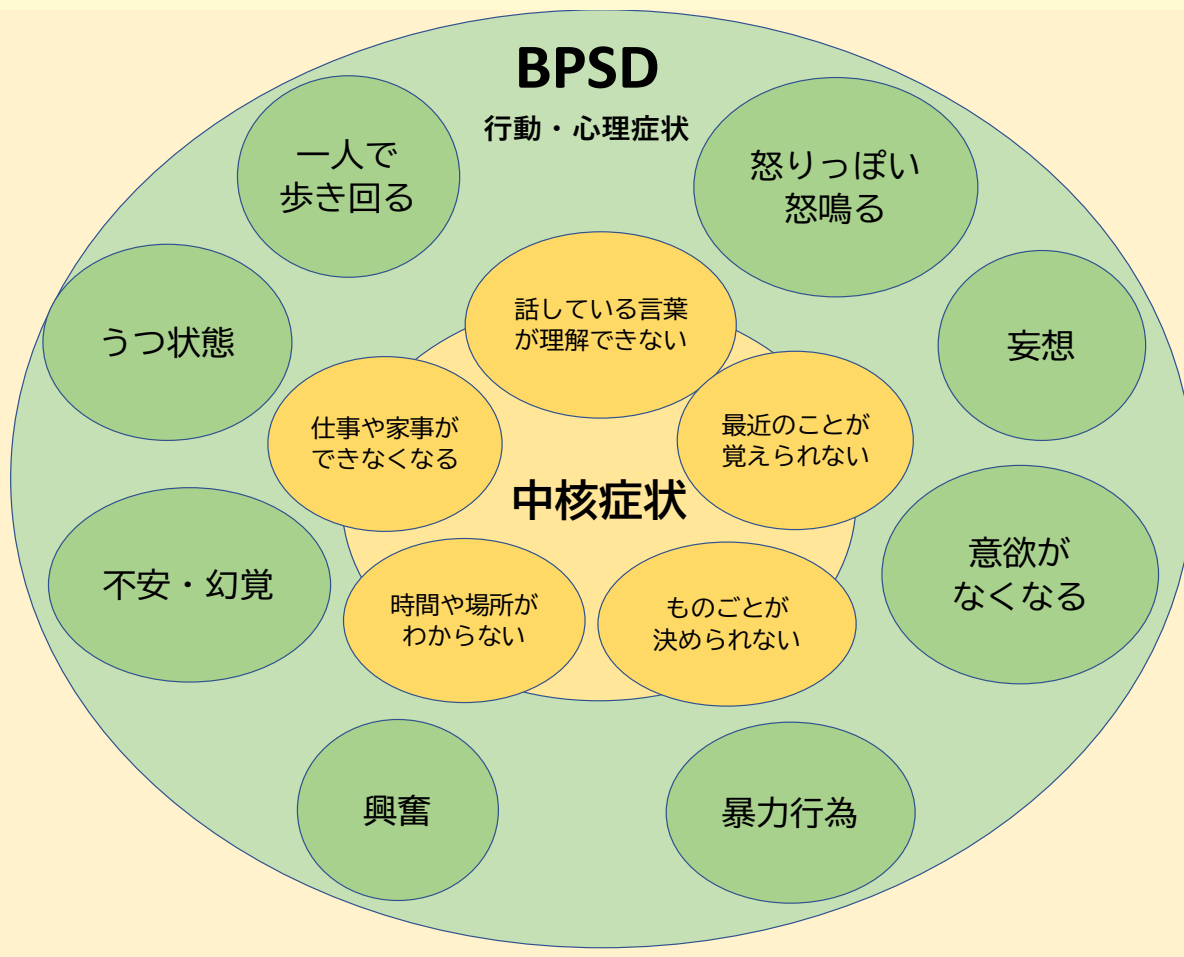


認知症になるとどんなことが起きるの？

認知症の症状は大きく「中核症状」と「行動・心理症状(BPSD)」の2つに分かれます。

☆中核症状 認知症のほとんどの人に共通して現れる症状

☆行動・心理症状(BPSD) 認知症の人がおかれている環境や性格、心理状態によって現れ方が異なる症状



認知症の人の「感じ方」と「接し方」は？

～認知症の人はこんなふうに感じています～

☆今までできたことができなくなる不安や悔しさは、誰よりも本人自身が感じています。

☆私達と一緒に、ものを見て、感じています。



～認知症の人への接し方は？～

☆本人の気持ちに寄り添うことが大切です！！



- ☆本人のペースに合わせてみましょう
- ☆本人の「思い」を理解しましょう
- ☆安心できる環境を作りましょう
- ☆話を否定せず受け入れましょう

認知症の発見と治療方法は？


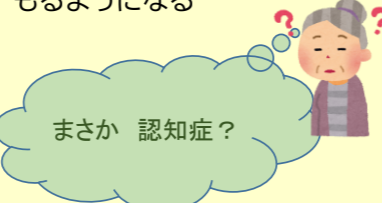










認知症は、原因となる病気によっては薬で進行を遅らせたり、症状を改善することができます。

他の病気と一緒に早期発見・診断・治療が何より大切です。

症状に気づいたら、早めに受診しましょう。



認知症の経過と対応

認知症の進み方	自立	始まり	見守り	進行	介助・介護	
<p>本人の様子 症状行動</p>	<p>〈体調管理や介護予防に自発的に取り組む段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域とのつながりを大事にしている ○今後の生活設計について考え、家族と相談している（介護・医療・金銭など） 	<p>〈物忘れを自覚する段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○周囲からも物忘れを指摘され始め、不安に感じ閉じこもるようになる <p>まさか 認知症？</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「あれ」「それ」と言うことが増える ○片づけが苦手になり、物を置き忘れる ○外出が面倒になる 	<p>〈今まで普通にできていたことができなくなる段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○お金の管理や買い物等、慣れた事でもミスをする ○食事の支度が苦手になる ○鍋を焦がすようになる ○自信や意欲が低下する ○イライラし怒りっぽくなる  <ul style="list-style-type: none"> ○探し物をするが増える ○新しいことが覚えられなくなり、大事な約束を忘れてしまう 	<p>〈今まで普通にできていたことができない段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○薬やお金の管理ができない ○電話応対や留守番が、一人では難しくなる ○慣れない場所では道に迷う ○普段使っている道具の使い方がわからなくなる ○買い物に行くと、同じ物ばかり買うようになり、冷蔵庫に同じ品物が増える  <ul style="list-style-type: none"> ○物忘れの不安から悲観的になる 	<p>〈日常生活に手助けが必要になる段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○洋服がうまく着られない ○自宅がわからなくなり、近所でも道に迷う（徘徊） ○日にち、時間がわからなくなる ○ついさっきのことも忘れる ○トイレの場所が分からない（失禁・放尿） ○財布などの置き忘れ・仕舞い無くしがあり、「盗られた」と言い家族を疑う  	<p>〈日常生活全般に介護が必要な段階〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ことばが出なくなり、意思の疎通が難しくなる ○表情が乏しくなる ○家族の顔、名前を忘れる ○食事・排泄・入浴・移動などに介護が必要になり、人によっては車いすやベッド上での生活が増える 
<p>家族の心得と対応のポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○本人と一緒に、健康習慣や認知症予防に取り組む ○認知症についての勉強しておく 	<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険について情報を得る ○年齢のせいにはせず、「もしかしたら」と考える <p>認知症について相談してみようか... 「認知症カフェ」もあるらしいし</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本人の不安な気持ちを思いやり、やさしい言葉かけをする ○気になったら、早めにかかりつけ医や【身近なあなたの相談場所】に相談する <p>そろそろ介護認定の申請が必要だろうか....？</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○本人のできないが増えるが、何でもかんでも取り上げず出来ないことをサポートする ○同じことを聞かれても、怒らずきちんと返答する ○介護保険サービスの利用を開始する（利用の仕方はケアマネに確認） 	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな症状が現れ介護に疲れる時期なので、介護者自身のケアも大切にする ○介護を長期的にとらえ、介護保険サービスを利用し周囲の助けを得るなど、ひとりで介護を抱え込まない <p>ひとりで頑張らないで！</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○本人が安心できるような環境づくりを心がける ○最期の迎え方について、家族で話し合いをしておく <p>「その人らしく」って どうということ？</p> 	

介護保険の申請で使えるサービスは？

○通いの場所

デイサービス・通所リハビリテーション



○家事や介護の手助け

訪問介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・訪問入浴
ショートステイ・小規模多機能型居宅介護



○住まいを整える

住宅改修・福祉用具貸与・特定福祉用具購入



○住まいの場

有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅・グループホーム
介護老人保健施設(要介護 1~5 の方)
特別養護老人ホーム(要介護 3~5 の方)



日常生活全般で利用できる制度は？

○日常のお金の管理、財産や契約等

日常生活自立支援事業・成年後見制度



○見守り、つながり

緊急通報システム・認知症高齢者事前登録制度・配食サービス

みなかみ町高齢者等支援ネットワーク・老人クラブ・民生委員児童委員など

○消費生活相談等

沼田市消費生活センター



○その他

みなかみ町高齢者等おむつ等支給事業・福祉車両貸出事業

みなかみ町の◆認知症カフェ◆

～思いを伝えて、地域で仲間を作りましょう～

こんな
場所です

認知症カフェは、認知症の人とその家族が気軽に立ち寄れるカフェのことで、地域の人たちとのつながりのきっかけとなる場所です。認知症の人やその家族だけでなく、誰もが参加できる場所として、レクリエーションやお茶会、相談などを行っています。

事前申し込みは不要ですが、臨時にお休みすることもあるため、お問い合わせの上お出かけください。

◆カフェはなみずき(月夜野)◆

会場: 有料老人ホーム 花水月(真庭316)
日時: 第2.4水曜日、第3.4火曜日(祝日休)
午後2時～午後4時
参加費: 100円
問い合わせ先: 有料老人ホーム花水月
☎(62)6327 担当: 林
内容: ゲスト講師によるお話や、リハビリスタッフによる体操などを行います。

◆Dcafeなないろ(月夜野)◆

会場: 住宅型有料老人ホーム 和みの家
(下牧304-1)
日時: 毎週土曜日(祝日休) 午前10時～正午
参加費: 100円
問い合わせ先: 住宅型有料老人ホーム
和みの家
☎(62)9027 担当: 田村
内容: 福祉専門職による介護相談を行います。

◆2910オレンジカフェ(月夜野)◆

会場: デイホーム2910(下津3194)
日時: 毎週水曜日 午後5時～午後7時
参加費: 50円
問い合わせ先: デイホーム2910
☎(25)8708 担当: 茂木
内容: みなかみ町唯一のレッドコード(吊り下げ型の運動用ゴム)で、心も体もリフレッシュ。クラフト教室も開催しています。

◆西嶺サロン(新治)◆

会場: 西嶺の郷(西峰須川472-1)
日時: 毎週水曜(祝日休)午後1時30分～2時間
参加費: 100円
問い合わせ先: 西嶺の郷 ☎(64)2430
担当: 村山
内容: 1週目は体操・筋トレ、2週目は勉強会、3週目は認知症予防、4週目は外出や工作と、週替わりで行います。

◆ほっこり茶屋(新治)◆

会場: のぞみ館(布施301-1)
日時: 毎週水曜日(祝日休) 午後2時～午後4時
参加費: 100円
問い合わせ先: 町社会福祉協議会
☎(62)0081 担当: 岡田
内容: レクリエーションを楽しんだり、その後、お茶を飲んでリラックスしています。

◆ほっこり茶屋(水上)◆

会場: 手作り工房 気まま屋(湯原713)
日時: 毎週木曜日(祝日休) 午後2時～午後4時
参加費: 100円
問い合わせ先: 町社会福祉協議会
☎(62)0081 担当: 岡田
内容: みんなで楽しくお茶会をしています。一緒に声を出して笑いましょう。

身近なあなたの相談場所

●みなかみ町役場 町民福祉課 高齢介護係

☎ 25-5012

●みなかみ町地域包括支援センター

☎ 62-0540

●群馬県認知症疾患医療センター*内田病院

☎ 23-1231

*認知症疾患センターとは、認知症に関する相談・診療を行う
医師がいる県が指定した認知症専門の医療機関です。



一人で悩まずに、
ご相談ください。